

# 仕口ダンパーのたより 3・10

鉄鋼事情について

近藤鋼材 十号

## 建築鋼材の価格は上げ止まるのか

### 4月からの新年度計画鉄鋼各社は苦慮

新年度需要 国内需要は土木は低調だが建築は底から脱却、製造業は輸出メーカー中心に好調、中国中心のアジア需要は旺盛では なぜ苦慮しているか  
原料価格に見通しが立たない

鉄鉱石で約二十% 石炭で約三十%購入価格は上がることを織り込んでいるものの長期契約以外のスポット価格やコークスはどうなるか、副原料の合金鉄(シリコンマンガ)は見通しが立たない。バラ積み船の費用は長期契約、自社船活用だが数十%の上昇。高炉四社だけでも三千億円以上のコストへの影響があると推定されている。

(三月八日金属通信より)

### いわば 輸入インフレ

しかも中国の活動が停滞して潤沢な原料輸入が見通せるものは現在、何も無い

### 線材の値上げと品不足で鉄骨現場

ポルト不足で建て方に支障がはじめている  
市中在庫が少ないために直結で響く

平成十一年にはH形鋼がト三万円を割った・鉄筋丸鋼も先年二万円に下がったことがある。

鉄骨・鉄筋加工会社が材工でデフレスパイラルに入り込んだ原因は鉄の値下がりが一助となり、建設会社の過当競争・ト幾らの無謀原価低減に拍車をかけたのかも知れない。

今度は原料難でト三万円近いスクラップ購入となり、前述の高炉メーカーから電気炉メーカーに至るまで原料高と入手難からの操業率ダウンで大幅価格上昇と現物確保

ユーザーと原料の間に挟まれたメーカーも悲惨

鉄鋼メーカーと加工業者に挟まれた問屋も悲惨

問屋とゼネコンの間に挟まれた加工業者も悲惨

出来ると組んだ実行予算・現実の値戻し価格関係業者は叩けば潰れる

(すでに潰しきって来ている感じさえある)

メーカー・問屋・特約店・加工業者は間に合わせるのが精一杯、国際価格が有る中で世界中が一つの経済 今になればなんで三万円を割ったのかと思う下落の後だけに、今回の状況を間違いないと思うが、値戻しと言う事も半分以上有るともいえる。

新日鉄君津十二月からの大形形鋼設備改修は完了して三月七日より稼働しました

しかしハイパービームは堺製鉄所です

ハイパーは現在三月に申し込んで七月ロールです。ではJFE(元川鉄・NKK)はこちらも同様七月ロールです。つまり外寸一定H形鋼での建築は三月の現状で七月からの加工となります。

対応可能とすればBHとすることですが、こどもも機械、造船が好調でして厚板の供給は納期がかかると同時に量の確保が困難です。BCPプレスコラムの原板手配に製作までの足取りはH形鋼と同様です。

建築はスポット受注が連続して総トータルでは大量になるもの、一つ一つが単品の為長期継続契約が困難であるところに問題を含んでいます。そのため需給のバランスを欠いてくると一気にしわ寄せが来る構造を持っています。

中国では在庫滞留がし始めた・との観測があります(一年前ホットコイル四万円を下回っていた)。台湾から575<sup>ドル</sup> 東鉄550<sup>ドル</sup>(C&F)ロシア600<sup>ドル</sup>(FOB)と価格の見直し、値上げのスタンスによどみは見えません。超強気です 世界的に原料不足は続いております。

# 仕口ダンパーのたより 3・10

制震構法による耐震補強 近藤鋼材

## 仕口ダンパーとは なんてしょう

### 仕口ダンパーの基本 1編内

鴻池組・昭和電線・他二社が2001年9月(財)日本建築センター・(財)日本建築総合試験所で技術審査・性能証明を取得した木造軸組耐震補強構法です。

京都・奈良の寺社仏閣の耐震工事に開発した制震装置です。

静岡県では倒壊ゼロ・TOUKA I・O(予想される東海地震により、倒壊する住宅による圧死者をゼロにすることを目標とするプロジェクト)耐震工法コンテストで優秀賞を受賞することにより広くひろまった工法です。

## どんな建物?

木造軸組建物の柱側に付くステンレスの板と梁側に付くステンレスの板の間を粘弾性体の高分子ハイテックゴムで繋ぐことにより、地震時の建物の変形時に仕口ダンパーも一緒に変形し、このハイテックゴムが伸縮することで揺れを抑え、揺れのエネルギーを吸収して在来の建物を制震建物に変身させる事のできる装置です。

## 工法の特徴

接合部の耐力は特殊技術で接合されている為、終局破壊実験で判りますが、粘弾性体の厚みの中央部でちぎれるように壊れます。耐用年数は暴露試験など化学試験を重ねた上で検証して50年以上の評価を得ています。また火事で焼けた場合には効果が有りませんが(100℃で溶けます)、国内の天井裏程度の温度であれば温度により70%80%の性能になることは有りますが効果を発揮します。

## 種類が3つある?

一般住宅用15<sup>号</sup>(三角形の一边)タイプと寺社仏閣用30<sup>号</sup>、その間に木造校舎など柱の若干太め用20<sup>号</sup>タイプの3種類です

## 設計方法は3つあるのか?

簡易法で一坪当たり15<sup>号</sup> 1ヶ。  
壁の量による壁倍率換算法(15<sup>号</sup>1ヶが壁量25<sup>号</sup>)  
寺社仏閣のように大きな木造建築物には、小壁、胴差し、塗り壁、長ほぞ、貫き、こみ柱など基本構造を地震時の力が加わった時どれだけの復元力、耐力があるかを数値的に評価することが出来る準動的解析法(限界耐力計算法)の3つがあります。

## 建築の取りつけ方

柱と梁の接合部・柱と土台の接合部・縁の下のつか、天井裏(屋根裏)での柱と梁の接合部に付けると効力を発揮しますので既存の建物をあまり壊すことなく工事が出来るために建物を使用しながら工事が可能であることも人気の有るところです。

近藤鋼材の仕口ダンパーの中には施工事例 Q & A が いっぱいです 参考にしてください  
地震や強風に変形抑制効果を発揮する  
仕口ダンパーのお問い合わせは

近藤鋼材 [mail@kondo-kouzai.co.jp](mailto:mail@kondo-kouzai.co.jp)  
神奈川県・山梨県・静岡県東部のかたは  
沼津 電話 055-925-1930 Fax 055-925-1970  
静岡県、中西部のかたは  
静岡 電話 054-256-1200 Fax 054-256-1220  
静岡県、伊豆地域のかたは  
伊豆 電話 0558-87-0500 Fax 0558-87-1000